

2 3 東京都公立高等学校定通 PTA 連合会

行動計画記載の内容等
<p>1 男女双方が P T A 活動に参画するとともに、お互いの活動に積極的に理解・協力しあう等、活動しやすい体制作りに努める。</p> <ul style="list-style-type: none">・女性の参画に偏った慣習を改め、男性の参画を進めるような工夫をする。
<p>2 地域の中での子育て推進や子どもの教育のため、「家庭・学校・職場」の三者が連携して協力する。</p> <ul style="list-style-type: none">・男女双方は、広く互いに挨拶を交わし合う等、地域のコミュニティの良い芽を育てる工夫をする。
<p>3 家庭と学校とが協力して、男女平等参画の重要性を理解し、そのための意識改革に努める。</p> <ul style="list-style-type: none">・ P T A 協議会において、講演会を行うなど、積極的に男女平等参画をテーマとして扱う。

「男女平等参画のための東京都行動計画 平成 17 年度取組実績」

17 年度の具体的取組内容	実 績
<p>理事会を土曜日午後に開催し、勤め人の参加率を高める。</p>	<p>平成 17 年度は理事会を 13 回開催した。</p> <p>また、土曜日の午後に開催したことにより、男性の参加率が高まり、平日の夜よりも男女ともに参加しやすい傾向にあることが分かり、次回開催についての検討に役立った。</p>
<p>東京を 7 つのブロックに分け、それぞれが総会や交流会を開催する事により地域に関わる問題解決に役立てる。</p>	<p>東京都生徒生活体験発表会に生徒を推薦したり、定通 PTA 連合会では審査員として参加した。</p> <p>総会・懇談会と年 2 回の場合を利用してニーズに沿った講演会を開催した。 6 月 25 日、1 月 21 日実施</p> <p>各ブロックの連合会に参加し、各地区に関わる問題点を共有し、都議会への陳情書という形でまとめた。</p>
<p>総会の講演テーマを「若年雇用対策」として男女平等の立場からも話をしてもらう。</p>	<p>東京ウイメンズプラザ（東京都生活文化局）企画の講演会に副会長が出席した。</p> <p>総会でニート対策及び就労支援についての講演を行い、男女の就労実態の違い等について話をしてもらった。</p> <p>三者懇談会の講演ではカウンセラーからのアドバイスとパネルディスカッションの 2 本立てとし参加者の理解を促すよう工夫した。</p>